

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500324
事業所名	グループホームあおいの里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 日常的に地域の一世帯として普通の生活の中での交流がある。買い物、外出等もしたり、地域サロン参加等でも馴染みの関係で交流できている。併設の共用デイには通いの利用者が訪れ、傾聴ボランティア、中・高生の実習生等、外部からの来訪者も利用者の楽しみになっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 法人内の地域密着型施設と合同で、年に6回の会議を開催している。毎回盛況の会議では、ホームの運営や行事報告を基に、活発な意見交換を行っている。家族や利用者も参加し、共にホームの運営改善に意見や提案を行っている。話し合った内容は、職員周知で運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 法人全体で認知症カフェを協働し、地域ケア会議にも認知症介護の専門職として積極的に参加している。また、行政担当者とは、日常的な報告や相談を通じ、適切に指導や助言を仰ぎ、ホーム運営に反映している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年1回の家族会、運営推進会議参加、サービス担当者会議等、意見や提案を表出する機会を作り、忌憚のない意見聴取に努めている。家族から「本人の重度化で、本人から日々の様子が何も聞けなくなった」という不安の訴えがあり、他の対象家族に対しても、細かな情報を伝えるように配慮し、密な連絡体制に感謝の声が寄せられるという改善を行っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	